



令和6年度（2024年度）補助事業等実績報告書

令和7年3月31日

函館市長 大 泉 潤 様

住 所 函館市東雲町4番13号
補助事業者等

氏名または団体名 函館市交通安全推進委員会
および代表者氏名 副会長 片 岡 格

補助事業等の名称 函館市交通安全推進委員会運営事業

令和6年（2024年）年4月1日函市交をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和7年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 1,960,000円

補助金等領収済額 金 1,960,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補 助 事 業 等 の 実 績 書

申請者の概要	設立年月日	平成 元年 7月31日
	構 成 員	23団体
	営む主な事業 市民の交通安全意識とマナーの高揚を図り，交通事故防止のため，行政機関や関係団体との有機的な連携を保ち，各種啓発活動を総合的に推進した。	
補助事業等の内容	別紙「令和6年度（2024年度）事業報告」のとおり	
補助事業等の実施による効果	市民参加による諸活動および関係機関・団体が連携し，創意工夫を凝らした効果的な各種事業を推進することにより，市民の交通安全意識の向上と交通事故の抑止が図られた。	
備考		

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
4. その他必要と認めた書類を添付すること。

令和6年度(2024年度)事業報告

令和6年(2024年)における北海道の交通事故による死者数は104人で前年より27人減少し、統計を始めた1947年以降最も少なかった。函館市の令和6年(2024年)の死者数は4人で、前年と同数であったが、発生件数、傷者数は前年より増加した。

○交通事故発生状況

北海道				函館市			
区分	令和6年	令和5年	増減	区分	令和6年	令和5年	増減
発生件数	8,743件	9,082件	-339件	発生件数	422件	408件	14件
死者数	104人	131人	-27人	死者数	4人	4人	0人
傷者数	10,297人	10,601人	-304人	傷者数	497人	471人	26人

期別運動4期40日を中心に、交通安全に関する関係機関・団体との連携を図り、交通安全指導・啓発事業を実施した。

1 主催・共催事業

【街頭啓発(主催)】

(1) 交通安全街頭啓発【旗の波作戦】

- ・時期 令和6年 4月10日, 11日 春の全国交通安全運動期間中
令和6年 7月16日, 17日 夏の交通安全運動期間中
令和6年 9月25日, 26日 秋の全国交通安全運動期間中
令和6年11月15日, 19日 冬の交通安全運動期間中
- ・場所 金堀町交差点, 北海道ガス(株)前交差点, 函館競馬場前交差点, 函館駅前交差点, 美原3丁目交差点(ケースデンキ前)
- ・事業内容 ドライバーに対し「スピードダウン」「早め点灯」「飲酒運転根絶」と表示された旗を掲げ, 啓発活動を実施した。

(2) 赤色回転灯による交通事故防止

- ・時期 通年(夜間のみ) 赤色回転灯点灯
- ・場所 恵山地区(国道278号3箇所), 南茅部地区(旧国道6箇所)

(3) 交通安全旗の掲出

- ・時期 各期交通安全運動期間中
- ・場所 戸井, 恵山, 楳法華, 南茅部4支所管内

(4) 新入学児童の交通安全特別啓発

- ・期 日 令和6年4月8日(月) 小学校の入学式の日
- ・場 所 市立あさひ小学校, 市立高丘小学校
- ・事業内容 登校する新入学児童と保護者に対し, 啓発物を配布し交通安全を呼びかけた。

【街頭啓発（共催）】

（１）新入学期の交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和6年4月11日（木）
- ・場 所 DCM石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央地区安全運転管理者協会

（２）新入学（園）期の交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和6年4月12日（金）
- ・場 所 MEGA ドン・キホーテ函館店前
- ・事業内容 市立中央小学校新入学児童による横断歩道渡り初めと、旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央交通安全協会

（３）夏の交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和6年7月16日（火）
- ・場 所 アクロス十字街前
- ・事業内容 アクロス十字街を訪れる市民に対して、靴用夜光反射シールの貼付と夜光反射材を配布し、夜間の交通事故防止を呼びかけた。
- （主 催） 函館西交通安全協会

（４）秋の全国交通安全運動特装車両パレード

- ・期 日 令和6年9月20日（金）
- ・場 所 亀田八幡宮
- ・事業内容 民間事業者や関係団体の車両で西部方面の幹線道路を走行し、ドライバーに安全意識の向上を訴えた。
- （主 催） 函館西地区安全運転管理者協会

（５）秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和6年9月20日（金）
- ・場 所 梁川町交差点（朝日生命梁川ビル前）
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央交通安全協会

（６）秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和6年9月27日（金）
- ・場 所 DCM石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央地区安全運転管理者協会

（７）交通安全運動パトライト活動

- ・期 日 ①令和6年 4月11日（木）
②令和6年 7月22日（月）

③令和6年 9月20日(金)

④令和6年11月21日(木)

・場 所 函館競馬場

・事業内容 パトライト活動を実施し、通行車両に対して安全運転とスピードダウンを呼びかけた。

(主 催) 函館中央地区安全運転管理者協会

2 対象別交通安全対策

【自転車交通安全対策】

(1) 自転車安全啓発

- ・期日・場所 ①令和6年6月 7日(金) 本町交差点(丸井今井・シスタ函館)
②令和6年6月21日(金) 函館駅前交差点
③令和6年9月27日(金) 八幡町交差点
④令和6年11月1日(金) 美原3丁目交差点
- ・事業内容 自転車の安全利用と事故防止を図るため、街頭で自転車の安全利用を呼びかけるほか、道路交通法改正による自転車の罰則強化を周知する啓発活動を行った。また、ヘルメット未着用者にヘルメット着用の努力義務化を伝え、ヘルメット着用を促した。

(2) 自転車安全利用パネル展

- ・期 日 令和6年7月23日(火)～令和6年8月25日(日)
- ・場 所 梁川交通公園 管理事務所
- ・事業内容 梁川交通公園を訪れる市民に対して、自転車の事故の特徴のほか、自転車安全利用五則や自転車の交通ルールのパネルを掲示し、交通安全意識の高揚を図った。

【夜間、夕暮れ時の交通安全対策】

(1) 夜光反射材ショッピング啓発

- ・期日・場所 ①令和6年 9月5日(木) コープさっぽろ湯川店
②令和6年10月4日(金) スーパーアークス港町店
③令和7年 2月5日(水) スーパーアークス日吉店
④令和7年 3月3日(月) グランディールイチイ
- ・事業内容 スーパーの来客を対象に、夜光反射材の着用や交通ルール遵守を呼びかける啓発活動を実施した。

(2) はこだてカルチャーナイトでの夜光反射材体験

- ・期 日 令和6年9月20日(金)
- ・場 所 函館市役所本庁舎1階市民ホール付近
- ・事業内容 カルチャーナイトに参加するため本庁舎へ来場した市民に対して、夜光反射材の効果を体験してもらい夜間の交通事故防止を呼びかけた。

(3) 葬儀場への夜光反射材設置

- ・期 日 令和6年9月

- ・場 所 市内葬儀場 23 か所
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期に葬儀場を訪れる市民に夜光反射材の着用を促すため、市内斎場に対し設置を依頼した。

(4) MOMIーG フェスタ期間内の夜光反射材の設置および啓発

- ・期 日 設 置：令和6年10月18日（金）～11月4日（月）
啓発活動：令和6年10月31日（木）
- ・場 所 見晴公園 緑のセンター
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期に見晴公園を訪れる市民に夜光反射材の着用を促すため設置を依頼した。

(5) 交通安全イベントハロウィン in 梁川交通公園の開催

- ・期 日 令和6年10月20日（日）
- ・場 所 梁川交通公園
- ・事業内容 公園内をウォークラリーしながら交通安全クイズを行うとともに、オリジナルの反射材を作るなど、楽しみながら交通安全を学ぶイベントを開催し、交通安全意識の向上を図った。

(6) クリスマスファンタジー夜光反射材啓発

- ・期 日 令和6年12月10日（火）
- ・場 所 金森赤レンガ倉庫 ツリー前
- ・事業内容 クリスマスファンタジーを訪れる市民および観光客に夜光反射材の効果を示しながら配付し、反射材の普及を図った。

【高齢者交通安全対策】

(1) 高齢者反射材貼付活動

高齢者を対象とした交通安全教室を開催した際、参加者の靴に貼ってもらうよう夜光反射材を配布した。

また、函館市市民部交通安全課、各支所で随時配布した。

■ 主な配布活動実施場所・日時

◇高齢者を対象とした教室および啓発

対 象 者 2,778人（3月31日現在）

◇函館市市民部交通安全課、各支所

令和6年4月～令和7年3月

対 象 者 1,877人

【飲酒運転根絶対策】

(1) 飲酒運転根絶ポスター、啓発物による周知

- ・期 日 令和6年6月12日（水）
- ・場 所 白石公園はこだてオートキャンプ場、戸井ウォーターパーク、道の駅なとわえさん、道の駅縄文ロマン南かやべ、他温泉施設3か所
- ・事業内容 夏休みの行楽シーズンに向け、キャンプ場や温泉施設へ飲酒運転

絶のポスター掲示と啓発物の設置を依頼した。

(2) 飲酒運転根絶ショッピング啓発

- ・期日・場所 ①令和6年7月12日(金) ビッグハウス・アドマーニ美原店
②令和6年8月9日(金) マックスバリュ若松店
- ・事業内容 スーパーの来客を対象に、飲酒運転根絶や交通ルール遵守を呼びかける啓発活動を実施した。

(3) 飲酒運転の根絶飲食店訪問

- ・期 日 ①令和6年7月13日(土) (本町周辺)
②令和6年10月18日(金) (本町周辺)
③令和6年11月15日(金) (本町周辺)
④令和6年12月5日(木) (湯川周辺)
⑤令和6年12月6日(金) (函館駅前周辺)
⑥令和6年12月13日(金) (本町周辺)
- ・場 所 市内飲食店約300店舗
- ・事業内容 飲酒運転根絶の日のほか飲酒の増える期間および年末に飲食店を訪問し、飲酒運転根絶を呼びかける啓発物の設置を依頼した。

【その他の対策】

(1) 函館山登山道開通啓発

- ・期 日 令和6年4月8日(月)
- ・場 所 函館山登山口ゲート前
- ・事業内容 函館山登山道開通を待つドライバーにチラシおよび啓発物を配布し、交通事故防止を呼びかけた。

(2) 花見啓発

- ・期 日 令和6年4月26日(金)
- ・場 所 五稜郭公園外堀周辺
- ・事業内容 花見客を対象にチラシ等の啓発物を配布し、飲酒運転根絶や夜光反射材の着用を呼びかけた。

(3) 冬の交通安全パネル展

- ・期 日 令和6年11月12日(火)～11月18日(月)
- ・場 所 函館市中央図書館
- ・事業内容 図書館を訪れる市民に対して、冬型事故の特徴や対策のパネルの展示を通して、交通安全意識の高揚を図った。

(4) チャイルドシート着用促進啓発

- ・期 日 通年
- ・場 所 函館市総合保健センター
- ・事業内容 チャイルドシートの正しい着用の重要性を解説したチラシを、母子手帳交付時と1歳6か月児健康診査の際に配布し、周知を図った。

(5) 幼児の交通安全教室

幼稚園，保育園および認定こども園を主体とした幼児交通安全教育グループである「こぐまクラブ」の活動を支援した。

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(B)-(A)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
会 費	79,000	79,000	79,000	79,000	0	0	5,000円×11団体 3,000円×8団体
補 助 金	1,960,000	1,960,000	1,960,000	1,960,000	0	0	函館市補助金
賛 助 金	99,000	79,000	102,000	89,499	3,000	10,499	29社(団体)
諸 収 入	1,000	1,000	99,263	99,263	98,263	98,263	預金利息 道推進委員会助成金
繰 越 金	0	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計	2,139,000	2,119,000	2,240,263	2,227,762	101,263	108,762	

支出の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(A)-(B)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
事 業 費	1,789,000	1,789,000	1,902,905	1,902,905	△ 113,905	△ 113,905	
啓発活動費	300,000	300,000	195,304	195,304	104,696	104,696	幼児・児童啓発活動費 赤色回転灯維持管理費等
啓発資材 購入費	1,489,000	1,489,000	1,707,601	1,707,601	△ 218,601	△ 218,601	啓発チラシ・交通安全旗 夜光反射材ほか
ツインシティ 交流費	0	0	0	0	0	0	
事 務 費	220,000	200,000	217,358	204,857	2,642	△ 4,857	
旅 費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	
需用費	50,000	30,000	26,611	14,110	23,389	15,890	総会経費・統計資料等
役 務 費	150,000	150,000	190,747	190,747	△ 40,747	△ 40,747	通信費、送金手数料等
負 担 金	120,000	120,000	120,000	120,000	0	0	道推進委負担金
予 備 費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
合 計	2,139,000	2,119,000	2,240,263	2,227,762	△ 101,263	△ 108,762	

（収入額） 2,240,263 円 - （支出額） 2,240,263 円 = 0 円 （次年度繰越金）

上記のとおり総会に提出することを確認いたします。

令和7年3月31日

函館市交通安全推進委員会
副会長 片 岡 格